
2010年4月期 決算説明会



日本アジアグループ株式会社

Japan Asia Group Limited

2010年6月29日

2010年4月期 決算概要

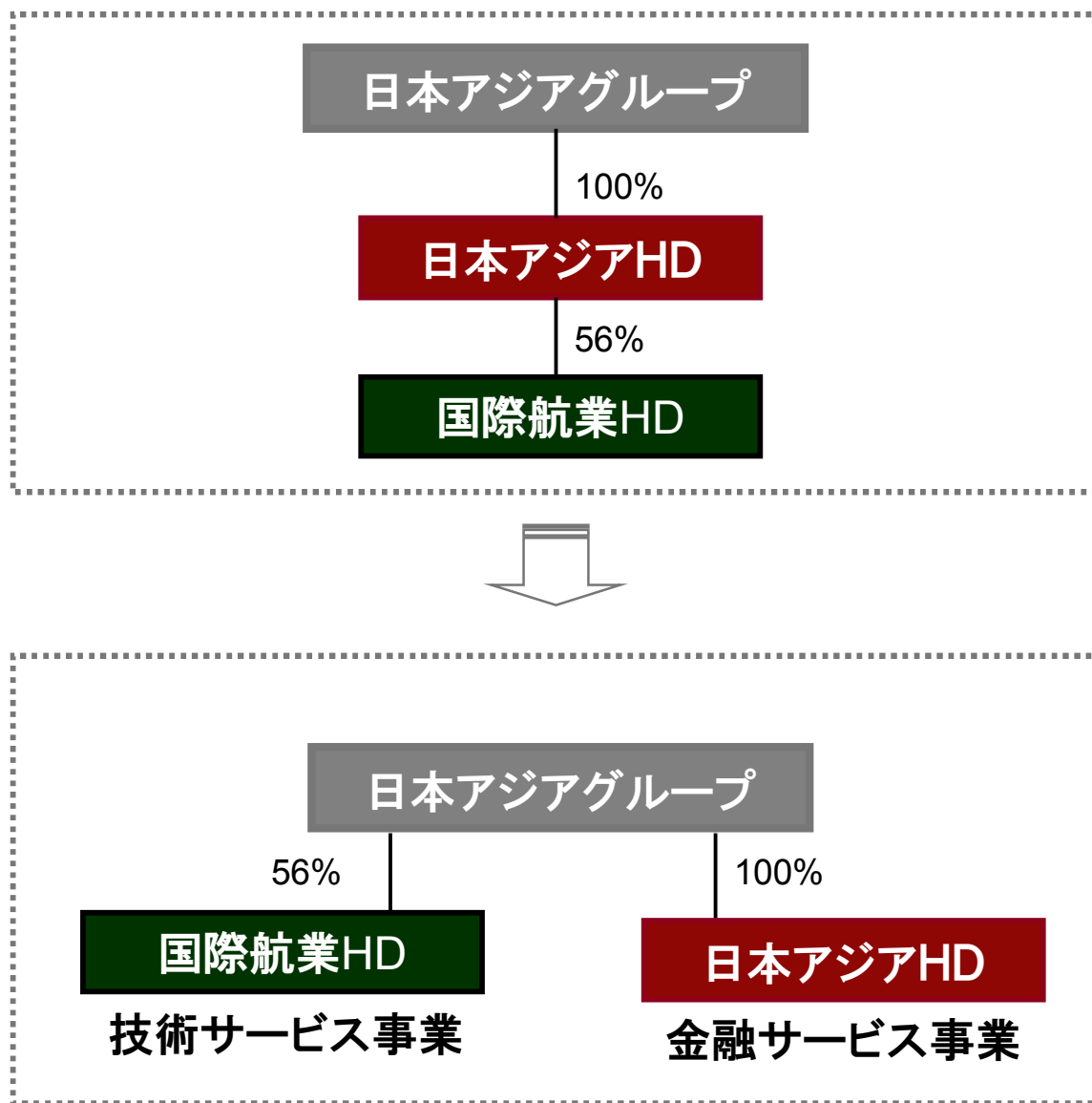
(2009年5月1日～2010年4月30日)



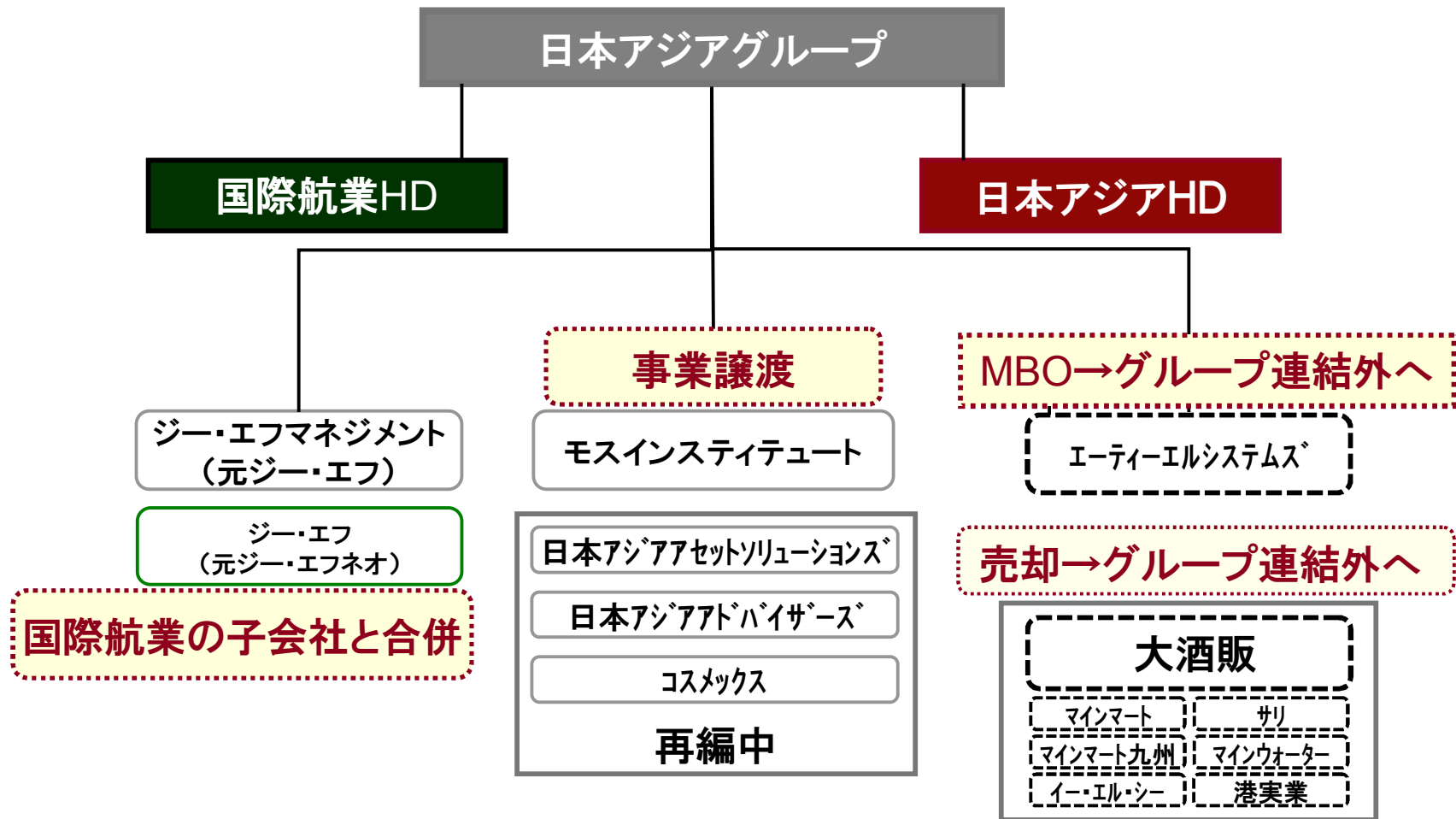
「三社合併」後の環境悪化の中、「猶予期間」脱出に向けた再編、コア事業への集中、内部統制強化を実施。「生みの苦しみ」の一年との位置づけ。

収益事業の低迷と事業整理、売却等に伴う特別損失を、特別利益の実現で賄い、黒字化、株主資本の増加を達成

1. 企業再生事業からの撤退
2. グループ再編と、二大コア事業への集約
3. コーポレート・ガバナンスの整備・強化
4. 海外拠点の設置
5. 「技術」と「金融」の融合の推進
6. 匿名組合の早期解約に伴う特別利益



子会社 74社
関連会社 6社
(※2010年4月30日
現在)



酒販事業、医薬品開発、ネットワークシステムコンサルティング事業等の事業会社を売却。

■売上高

- ・売上目標は、若干未達(目標対比 2.6%マイナス)
→ 目標 85,000百万円 ⇒ 実績 82,782百万円

■営業利益

- 「金融サービス事業」:収益改善が進まず、△833百万円の損失。
- 「技術サービス事業」:新たな事業強化を図るも△455百万円の損失。

■経常利益

- ・負ののれん償却額(1,684百万円)入るも、子会社の為替差損(245百万円)や持分法投資損失(454百万円)等により△2,864百万円の損失。

■特別利益・損失

- ・特別利益12,953百万円(匿名組合清算に係る利益;11,695百万円)
- ・特別損失 6,966百万円(事業撤退、株式売却、減損、暖簾代償却等)

■当期純利益

- ・“特別利益”の寄与により3,404百万円の黒字

2010年4月期 連結P/Lサマリー



(単位：百万円)

	※2009年4月期		2010年4月期 (前回予想)	2010年4月期	
	金額	構成比	金額	金額	構成比
売上高	39,200	100.0%	85,000	82,782	100.0%
売上総利益	11,234	28.7%	-	20,005	24.2%
販管費	10,925	27.9%	-	22,986	27.8%
営業利益	308	0.8%	△1,900	△2,981	-
経常利益	705	1.8%	△900	△2,864	-
特別利益	24	0.0%	-	12,953	15.6%
特別損失	1,229	3.1%	-	6,966	8.4%
当期純利益	△1,513	-	3,000	3,404	4.1%

※2009年4月期は決算期変更のため6ヶ月決算となっています。

2010年4月期 セグメント別業績および要因分析



(単位:百万円)

	※2009年4月期			2010年4月期			要因
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	
金融サービス	2,717	6.9%	△1,172	7,424	9.0%	△833	対面リテール営業規模の拡大、投信、社債等の販売外国店頭取引に注力(香港・ベトナム株) 世界経済不況が長引き、個人投資家の手控え等から、回復するまでには至らず。
企業再生	6,723	17.2%	△327	25,969	31.4%	△294	CRO/SMO分野の市場は拡大傾向にあるが、競争の激しい臨床検査業界や市場規模が縮小している酒類業界等、事業部門全体で低迷。
技術サービス	21,850	55.7%	2,357	35,768	43.2%	△455	公共部門の受注増加するも、民需減少。 生産効率の向上、原価低減を図った。 太陽光発電事業への人員増強等による営業費用増加。
不動産関連	8,697	22.2%	497	16,018	19.3%	547	市況の急激な悪化。しかしテナントからの安定収入や住宅分譲での収益確保により黒字化。
全社(消去)	△788	—	△1,047	△2,398	—	△1,945	グループ内取引 経営指導料
合計	39,200	100.0%	308	82,782	100.0%	△2,981	

※2009年4月期は決算期変更のため6ヶ月決算となっています。

2010年4月期 連結B/Sサマリー



(単位:百万円)

資産の部	2009年 4月期	2010年 4月期	前期末比
流動資産	63,707	69,117	5,410
現金及び預金	16,678	19,898	3,220
受取手形・売掛金	24,096	23,106	△990
販売用不動産	8,750	6,653	△2,097
証券業における信用取引資産	4,333	6,421	2,088
その他	9,850	13,039	3,189
固定資産	37,794	29,989	△7,805
土地・建物構築物	12,139	11,059	△1,080
その他	957	803	△154
有形固定資産	13,096	11,862	△1,234
のれん	6,178	2,396	△3,782
その他	1,233	1,335	102
無形固定資産	7,411	3,731	△3,680
投資有価証券	12,100	8,786	△3,314
その他	5,185	5,609	424
投資その他の資産	17,286	14,395	△2,891
資産合計	101,502	99,107	△2,395

負債・純資産の部	2009年 4月期	2010年 4月期	前期末比
流動負債	45,145	52,328	7,183
買掛金	6,952	5,250	△1,702
短期借入金	11,268	13,966	2,698
社債	11,245	10,300	△945
証券業における信用取引負債	3,339	5,722	2,383
その他	12,341	17,090	4,749
固定負債	30,238	15,236	△15,002
長期借入金	6,054	9,052	2,998
長期預り金	13,823	-	△13,823
その他	10,361	6,184	△4,177
特別法上の準備金	58	43	△15
負債合計	75,441	67,608	△7,833
純資産			
株主資本	11,412	17,303	5,891
少数株主持分	15,092	14,212	△880
その他	△444	△17	427
純資産合計	26,061	31,498	5,437
負債・純資産合計	101,502	99,107	△2,395

※2009年4月期は決算期変更のため6ヶ月決算となっています。

2010年4月期 連結C/Fサマリー



(単位:百万円)

	※2009年 4月期	2010年 4月期	前期比	要因
営業活動によるCF	△10,471	△149	10,322	主に子会社の「たな卸資産」の増加によるもの。
投資活動によるCF	△2,762	△17	2,745	「子会社株式の取得」によるもの。
財務活動によるCF	6,143	4,833	△1,310	「長期借入金」減少(△4,954百万円)によるもの。
現金及び現金同等物の増加額	△7,030	4,606	11,636	
現金及び現金同等物の期末残高	13,910	18,280	4,370	

※2009年4月期は決算期変更のため6ヶ月決算となっています。

【 注意事項 】

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知置きください。

《お問い合わせ先》

日本アジアグループ株式会社 経営企画部 IR担当

TEL : 03-3211-8868 (代表) FAX : 03-3211-8109

E-mail : ir@japanasiagroup.jp

URL : <http://www.japanasiagroup.jp/>
